

---

GlobalFlow5 1.00R05

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2007年2月28日

---

製品情報

=====

バージョン : Ver1.00R05

---

==== 変更内容 ====

新機能

=====

文書の末尾に「※」印がある機能をご利用の場合は GlobalDoc5 が必要です。

■Web アプリケーション

- テンプレート管理画面に本文帳票の簡易作成機能を追加しました。
- 再起案時に書類の履歴情報を本文帳票から確認できる機能を追加しました。
- 書類画面、テンプレート管理画面にファイルを添付する場合、GlobalDoc5 に保存された文書の添付ファイルを指定できる機能を追加しました。※

■サーバーツール

- GlobalFamily4.0 のワークフローデータを Global5 へ移行できるデータ移行ツールを追加しました。

---

□機能拡張

---

■Web アプリケーション

- 宛先一括設定画面の承認アクティビティ、メール送信アクティビティに設定されている宛先情報をローカル PC に保存できるようになりました。保存したファイルは宛先一括設定画面にインポートして承認者アクティビティの宛先、またはメール送信アクティビティのメール送信先として再設定できます。
- 通知メール、依頼メールの送信ユーザーに「起案者」、もしくは任意のユーザーのメールアドレスを指定できるようになりました。
- 自分宛一覧と回付中/終了一覧に表示される書類一覧の情報の中で個人処理期限、または最終処理期限が 24 時間以内のときは項目の背景を黄色に、期限切れになった場合はその項目の背景を赤色に表示するようになりました。
- テンプレートとプロセスの複数関連付けができるようになりました。またリンクするプロセスが未設定でもテンプレートを登録できるようになりました。
- プロセスの経路に設定されている承認アクティビティ、メール送信アクティビティ、Doc 保存アクティビティに対して、アクティビティ情報の編集権限を付与できるようになりました。
- サーバー保存アクティビティと RDBMS 保存アクティビティを使用するかしないかをシステム環境設定画面で選択できるようになりました。
- トップページにパスワード変更画面のリンクを表示するかしないかを、システム環境設定画面で選択できるようになりました。
- 承認者が書類を否認する場合、「起案者」、「直前者」以外の任意の承認者を指定できるようになりました。
- Internet Explorer7.0 に対応しました。

---

□仕様変更

---

■Web アプリケーション

- ・ 保存ボタンのラベルを新規作成時は「保存」に、更新時は「更新」に変更しました。
- ・ プロセス管理画面と書類画面の経路タブに表示される経路編集画面のリンクの操作性を考慮した配置に変更しました。
- ・ 書類メニューの「新規起案」に表示されているテンプレート一覧で、テンプレートにリンクするプロセスに参照権がない場合、または有効期間切れの場合、テンプレートを選択できないように変更しました。

■サーバーツール

- ・ ユーザー情報設定ツールで役割数に「0」を指定した場合に、設定済みの役割情報を全て削除するように変更しました。

---

□不具合修正

---

■Web アプリケーション

- ・ ログイン後、書類一覧が表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ・ StraFormX で作成した帳票を使用しているテンプレートの書類起案前に一時保存すると、`NullPointerException` が発生する不具合を修正しました。
- ・ StraFormX の帳票で独自タグの GFLOW-COPY-NONE に「1」を指定しても、再起案時に帳票の項目値が引き継がれてしまう不具合を修正しました。
- ・ StraFormX の帳票で「保存文書一覧/終了書類一覧」から代理者が再起案を行うと「本文帳票の取得に失敗しました。」のエラーが発生する不具合を修正しました。
- ・ DB 連携で抽出する帳票項目に 200 文字を超えた SQL 文を設定すると、エラーが発生する不具合を修正しました。
- ・ サーバー保存またはメール送信アクティビティの帳票を CSV 出力したとき、印影情報（印影・押印者名・押印者英字名・押印日時）が出力されない不具合を修正しました。

- テンプレート管理画面で、Global4 の帳票を指定したときに、押印の独自タグでアクティビティ名に大文字の英字を設定すると、アクティビティ名不一致のエラーが発生する不具合を修正しました。
- 書類名独自連携タグでデフォルト名(value='xxx')を設定した場合に、承認後の書類名が二重に表示される不具合を修正しました。
- StraFormX の帳票で宛先一括設定しているテンプレートを使用して、「終了書類一覧」から再起案を行うと「本文帳票の取得に失敗しました。」のエラーが発生する不具合を修正しました。
- CSV 一括出力の検索条件が数値型の場合に、入力値の大小チェックを行わない不具合を修正しました。
- CSV 一括出力の受付数量が飽和して、受付できない出力があった場合、Web アプリケーションの再起動後にエラーメールが通知される不具合を修正しました。
- CSV 一括出力の検索条件にキーワード項目を選択した場合、検索対象フォルダー選択後、出力先フォルダー選択後または、出力ボタン押下後に、キーワード項目が二重に表示される不具合を修正しました。
- CSV 一括出力画面から起動する以下の画面を起動させたまま、CSV 一括出力画面を閉じた場合、同時に閉じない不具合を修正しました。
  - 条件読込画面
  - フォルダー一覧画面
  - キーワード一覧画面
  - ユーザー一覧画面
  - グループ一覧画面
  - カレンダー画面

#### ■サーバーツール

- ユーザー情報設定ツールでユーザー更新時に「NullPointerException」が発生する不具合を修正しました
- ユーザー情報設定ツールで役割数に空白を指定した場合に「NumberFormatException」が発生する不具合を修正しました。

=====